

学校法人ISI学園 専門学校東京ビジネス外語カレッジ シラバス

1. 本授業科目の基本情報				
講義名(コード)	TDB206	キャリアデザインIV(DB)		
科目名(コード)	TDB206	キャリアデザインIV(DB)		
対象学科	グローバルビジネス学科		配当学年	2年生
対象コース	DB2		単位数	2単位30
授業担当者		米村 真識	時間数	2年位30
成績評価教員	米村 真識		講義期間	秋期
実務者教員		いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄				ייט איז

2. 本授業科目の概要				
到達目標・目的	自己の2年間のキャリアデザイン授業を総括・振り返りし、後輩へ主体的にプレゼン発表する。			
全体の内容と概要	将来のキャリアプランを主体的に考え、卒業後の進路を決定するために行動する力を身につける。			
授業時間外の学修	グループワーク、発表準備、授業課題			
履修上の注意事項等	状況によって変更する場合があります。			

3. 本授業科目の評価方法・基準					
評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。				
評価基準	知識(期末試験点) 60%		自己管理力(出席点) 30%	協調性・主体性・表現力(平常点) 10%	
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)	
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容		
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。		
	А	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。		
	В	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標 をそれなりに成している。		
	С	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。		
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足 しておらず単位取得が認められない。		
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。		

4. 本	4. 本授業科目の授業計画		
	到達目標	授業内容	
1	TBL 2 年間の総括	卒業式でのありたい姿を明確にする。マンダラチャートを使い卒業式までの時間の使い方、目標を明確にする。	
2	進路希望ごとに課題を明確にし、ピ アサポートをおこなう。	進路希望ごとにグループワーク。進路決定した学生は未決定の学生へ支援・助言する。	
3	進学のための準備①	進学希望者のための学校講演会。学校関係者より講演していただき学生は主体的に質問する。	
4	就職のための準備①	就職希望者のための企業講演会。採用担当者より講演していただき学生は主体的に質 問する。	
5	進路希望ごとに課題を明確にし、ピ アサポートをおこなう。	進路希望ごとにグループワーク。進路決定した学生は未決定の学生へ支援・助言する。	
6	進路希望ごとに課題を明確にし、ピ アサポートをおこなう。	進路希望ごとにグループワーク。進路決定した学生は未決定の学生へ支援・助言する。	
7	進学のための準備②	進学希望者のための学校講演会。学校関係者より講演していただき学生は主体的に質 問する。	
8	就職のための準備②	就職希望者のための企業講演会。採用担当者より講演していただき学生は主体的に質問する。	
9	下級生へ進路報告プレゼンテーショ ンを準備する。	「進学」「就職」「起業」「海外留学」に分かれて下級生へのプレゼンテーションの 準備を行う。パワーポイント資料にまとめる。	
10	下級生へ進路報告プレゼンテーショ ンを準備する。	「進学」「就職」「起業」「海外留学」に分かれて下級生へのプレゼンテーションの 準備を行う。パワーポイント資料にまとめる。	
11	発表	進路報告プレゼンテーションの発表をもって期末評価とする。	
12	2年間総括	各自「現在」「過去」「未来」のキャリアについて1分間スピーチを行う。	
13	2年間総括	各自「現在」「過去」「未来」のキャリアについて1分間スピーチを行う。	
14	期未試験	学期試験	
15	追試・フィードバック	Feedback	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等			
教科書			
参考文献・資料等			
備考			

連番	コース	[3] 講義コード	[5] 科目コード	[6] 講義科目名(正式名称)
	367 DB1	TDB101	TDB101	オフィスICTワーク I (WORD、EXCEL)
	368 DB1	TDB102	TDB102	オフィスICTワーク II (PPT、ACCESS)
	369 DB1	TDB103	TDB103	情報リテラシー I (DB)
	370 DB1	TDB104	TDB104	情報リテラシー II (DB)
	371 DB1	TDB201	TDB201	情報リテラシーⅢ(DB)
	372 DB1	TDB202	TDB202	情報リテラシーⅣ(DB)
	373 DB1	TDB105	TDB105	ビジネスマナー I (DB)
	374 DB1	TDB106	TDB106	ビジネスマナーⅡ(DB)
	375 DB1	TDB203	TDB203	ビジネスマナーⅢ(DB)
	376 DB1	TDB204	TDB204	ビジネスマナーⅣ(DB)
	377 DB1	TDB107	TDB107	キャリアデザイン I (DB)
	378 DB1	TDB108	TDB108	キャリアデザイン II (DB)
	379 DB1	TDB205	TDB205	キャリアデザインⅢ(DB)
	380 DB1	TDB206	TDB206	キャリアデザインIV(DB)
	381 DB1	TDB109	TDB109	ITビジネス演習 I
	382 DB1	TDB127	TDB127	ITビジネス演習 Ⅱ
	383 DB1	TDB207	TDB207	ITビジネス演習Ⅲ
	384 DB1	TDB208	TDB208	ITビジネス演習Ⅳ
	385 DB1	TDB128	TDB128	経営戦略 I (DB)
	386 DB1	TDB129	TDB129	経営戦略 II (DB)
	387 DB1	TDB130	TDB130	マーケティング I (DB)
	388 DB1	TDB131	TDB131	マーケティング II (DB)
	389 DB1	TDB209	TDB209	ITビジネスとリスク環境論 I
	390 DB1	TDB210	TDB210	ITビジネスとリスク環境論 Ⅱ
	391 DB1	TDB132	TDB132	ミクロ経済学
	392 DB1	TDB133	TDB133	マクロ経済学
	393 DB1	TDB134	TDB134	マネーマネジメント I
	394 DB1	TDB135	TDB135	マネーマネジメントⅡ
	395 DB1	TDB211	TDB211	金融テクノロジー Ι
	396 DB1	TDB212	TDB212	金融テクノロジー Ⅱ
	397 DB1	TDB136	TDB136	デジタル・マーケティング Ι
	398 DB1	TDB137	TDB137	デジタル・マーケティング Ⅱ
	399 DB1	TDB213	TDB213	デジタル・マーケティング Ⅱ
	400 DB1	TDB214	TDB214	デジタル・マーケティング <i>™</i>
	401 DB1	TDB138	TDB138	デジタル・ビジネス・トランスフォーメーション [
	402 DB1	TDB139	TDB139	デジタル・ビジネス・トランスフォーメーションⅡ